

田中歯科だより

発行日：平成26年6月1日

No.56

ホームページ
<http://t-dentalclinic.net/>

山鹿市山鹿 1504-1

TEL:0968-43-2597

皆様こんにちは。
今年もあつという間に春が終わりもうすぐそこまで夏がやってきています。日中も晴れた日は暑くなってきましたね。
熱中症や食中毒にならないように注意しましょう。



トピック

6月はムシ歯予防の月ということで、今回は子供のムシ歯について家庭での予防をお伝えします。

乳歯から永久歯へ、はえ代わる時期は、歯並びが複雑で食べカスが取れにくくムシ歯になりやすいです。歯の高さが違うため磨いているつもりでも歯ブラシが当たっていない事があります。歯医者で検診を受けてチェックすることも大切ですが、やはり家庭での予防が大切です!! 予防の仕方をご紹介しますね。

<家庭でのムシ歯予防>

- 歯みがき：毎食後に磨くのが基本ですが、磨けない時でも寝る前の磨く習慣をつけます。
- 歯ブラシ：毛先が開いてませんか？大人用の大きい歯ブラシではなく小こめを使いましょう。
- 糸ようじ：歯と歯のあいだは、歯ブラシでは磨くのが難しいです。そこで糸ようじ（フロス）なども活用してみてください。
- 歯磨き剤：使う場合は少しだけにして下さい。
- うがい：磨けないときでも、うがいはして下さい。
- 間食：お菓子を食するのはいいですが、食べすぎはムシ歯の原因です。ちゃんと磨いているから大丈夫!! なんであまいですよ～

以上の事を家庭でも行って見て下さい。

ムシ歯の予防は家庭の中から!! その次が歯医者さんです。

もし、家庭での子供の歯磨きが不安...という方は、一度歯医者さんでみてもらいましょう。

磨き方やフッ素をぬいたりして、お父さんお母さんに子供さんの状態をお伝えしますね。

～お知らせ～

- 6月はムシ歯予防月間ということで、定期的にメンテナンスをされている方にフッ素トフを無料でします。歯肉マッサージの後にしますが、フッ素を塗ると20～30分ほどうがいや飲食ができないので、もし都合の悪い方はスタッフにおっしゃって下さい。

フッ素とは...



ムシ歯になりにくくする効果があるとこれ歯から溶け出したカルシウムやリンの再石灰化を促進させます!!!
また、歯の表面を酸に溶けにくい性質に修復してくれます。

～お知らせ～2

当院のホームページがスマートフォンでも見れるようになりました。

ぜひアクセスしてみてくださいね!!

QRコードを取り込んで
ください。



最後まで読んでいただきありがとうございました☆☆

今月は、ムシ歯予防月間です。ムシ歯予防は、ご家庭での歯みがきがすごく大切です!!

歯ブラシの毛先が開いてないか、食生活などで改めてチェックして見てはいかがでしょうか？

